

平成28年度相模原市バスケットボール協会総合選手権大会競技要項

1 名称

平成28年度相模原市バスケットボール協会総合選手権大会

2 主催

相模原市バスケットボール協会

3 期日・会場

平成29年2月12日（日） 相模原市立北総合体育館（2面）

平成29年3月 4日（土） 相模原市立総合体育館（3面）

平成29年3月11日（土） 相模原市立北総合体育館（2面）

平成29年3月12日（日） 相模原市立北総合体育館（2面）

平成29年3月18日（土） 相模原市立北総合体育館（2面）

平成29年3月20日（月・祝） 相模原市立北総合体育館（2面）

平成29年3月25日（土） 相模原市立総合体育館（3面）

平成29年3月26日（日） 相模原市立北総合体育館（2面）

※リーグ毎に試合が編成されるため、全ての日程で試合があるわけではありません。また、参加チーム数により期日や試合時間が短縮される可能性があります。

4 競技方法

- ・ カテゴリー別リーグ戦

男子リーグ、女子リーグ、男子マスターズリーグ、女子マスターズリーグ

- ・ 原則、男子リーグについては4部、他のリーグについては1部とする。
各カテゴリーのリーグのチーム数については、参加チーム数により決定する。（リーグ内を2ブロックに分け、各ブロックの同順位同士による順位決定戦を行う可能性有り）
- ・ 男子リーグ新規登録（初参加）チームは最下位リーグからの参加となる。
- ・ 男子各リーグ優勝チームは翌年度上位リーグへ昇格、男子各リーグ最下位チームは翌年度下位リーグへ降格する。

5 順位決定

- ・ 各リーグとも同点の場合は、オーバータイム（延長戦）は行わず、引き分けとする。
- ・ 各リーグとも、勝利数により順位を決定する。

- ・勝利数が同数の場合は、敗戦数の少ないチームを上位とする。
(例：Aチーム 2勝2敗1分け、Bチーム2勝3敗⇒Aチームが上位)
- ・敗戦数が同数の場合は、直接対決の結果を採用する。
- ・直接対決が引き分けの場合は、総得失点差により上位チームを決定する。
- ・三つ巴など直接対決の結果が反映できない場合も、総得失点差により上位チームを決定する。
- ・リーグ内を2ブロックに分けて実施する場合も、ブロックごとの順位を上記順序により決定する。

6 大会規定

【共通事項】

(1) 大会登録

- ①大会登録は、平成28年度協会登録チーム及び登録選手とする。選手の追加登録についてはその旨を参加申込書備考欄に記載のこと。
- ②参加申込書は大会主催者が指定する大会組み合わせ日である**平成29年1月12日(木)午後8時**までに提出することとする。なお、登録メンバーの変更は平成29年1月31日(火)午後5時まで可能とするが、締め切り後の登録変更は一切認めない。

(2) 棄権

組み合わせ決定後の棄権についてはペナルティの対象とする。

(3) メンバー表

- ①メンバー表は、当該試合コートのオフィシャル席に、前試合ハーフタイムまでに提出すること。
- ②メンバー表には主将(キャプテン)がわかる記載をすること。

(4) ペナルティ

次に該当するチームはペナルティ対象とし、次年度の同大会時に下位リーグに降格とする。または今大会順位を最下位とする。

- ①各日とも第1試合目のコート準備不履行
- ②各試合ともオフィシャル・審判不履行
- ③各日とも最終試合のコート片付け不履行
- ④登録外メンバーの試合出場

(5) 傷害保険等

交通事故を含め、大会期間中の不慮の事故等には本協会は対応できないため、大会参加選手等は、個人またはチームにおいてスポーツ保険などの傷害保険に加入するなどした上で、自己の責任において参加すること。

- ・その他については、注意事項を参照のこと。

上記大会規定以外のルールは「(財)日本バスケットボール協会競技規則」、「相模原市バスケットボール協会規則」を適用する。

その他の問題については、本協会の判断を最終決定とし、本部役員の指示に従う。

【マスターズカテゴリー事項】

相模原市バスケットボール協会におけるマスターズカテゴリーの競技規則は、「(財)日本バスケットボール協会競技規則」及び上記要項を適用するが、一部以下のとおりオリジナルマスターズルールを適用することとする。

【相模原市バスケットボール協会 オリジナルマスターズルール】

- ① 大会登録選手は38歳以上とする。ただし試合中は、30歳代の選手は1人だけしかコートに立つことができない。なお、年齢の起算は「当該年度に規定の年齢に達する」ものとする。
- ② 当面の間親善を主体とし、本協会のマスターズバスケットボールを広く普及させるため、大会運営日程に支障が出ない範囲で、チーム構成が市外在住者多数でも出場できるものとする。
- ③ ユニフォームは濃淡2色を準備することが望ましい。アンダーシャツ、アンダーガーマメント等の着用については共通事項の規定に沿うが、弾力的に運用することができるものとする。
- ④ 年齢が50歳を超える選手は、メンバー表にその旨記載した上で、試合中はリストバンドを着用する（赤色などの暖色系のリストバンドが望ましい）。リストバンドを着用した選手が得点した場合には1点加点して計算する。なお、リストバンドはチームで統一することが望ましい。
- ⑤ マスターズカテゴリーの大会は一般カテゴリー同様、独立した試合運営を行なう。そのため複数チームでの重複出場は認めない。ただし、当面の間マスターズカテゴリーの選手が一般カテゴリーの別チームに出場することは妨げない。
- ⑥ 上記以外で疑義が生じた場合は、本協会の判断により決定する。

*上記オリジナルルールは、当面の間、男子マスターズに適用し、女子マスターズについては、今後明確にする。